



運営推進会議開催報告書

令和 6 年 6 月 28 日

事業所名	特別養護老人 アルメイダメモリアルホーム		
担当者	油布 靖博	電話番号	097 - 568 - 2561

1 開催日時	令和 6 年 6 月 11 日
--------	-----------------

2 開催場所	特別養護老人アルメイダメモリアルホーム 3F会議室
--------	---------------------------

3 出席者	出欠	
(1) 委員 7 人	出	宇田 龍 (利用者・家族分野)
	出	後藤 俊一 (地域住民の代表者、サービスに知見を有する者分野)
	出	足立 秀俊 (地域住民の代表者、サービスに知見を有する者分野)
	出	田原 信夫 (地域住民の代表者、サービスに知見を有する者分野)
	出	高山 (穂田東地域包括支援センター職員)
	出	清原 (大分市長寿福祉課職員)
	出	佐藤 等 (事業所代表)
(2) 事務局 2 人		油布 靖博 業務部長
		岩本 法子 事務員

4 活動状況報告	別紙・会議資料のとおり
----------	-------------

5 活動状況に関する評価	
--------------	--

施設の運営状況、入退所状況、レクリエーション、面会対応、感染症対策、各種委員会について

6 要望、助言	
---------	--

- ① 外国人の人材について、今後取り組みは考えてますか。
- ② 22人の入所者に対して、職員の割合を教えてほしい。
- ③
- ④
- ⑤

7 要望、助言に対する考え方	
----------------	--

- ① どうしても必要であれば、検討していきたい。
- ② フロア毎に、6名ずつ職員を配置し、日勤帯1～3名・夜間帯1名で勤務を組んでいます。
- ③
- ④
- ⑤

8 その他特記事項	
-----------	--

- ① 特になし。
- ②
- ③
- ④
- ⑤

令和6年度

第1回「アルメイダメモリアルホーム地域密着型サービス」運営推進会議

○ 日 時 : 令和6年6月11日(火) 16時30分

○ 場 所 : アルメイダメモリアルホーム3階 地域交流室

次 第

1. 開 会

2. 施設長あいさつ

3. 議 題

- (1) 施設の運営状況について
- (2) 質疑応答(要望、助言等)
- (3) その他

4. 閉 会

社会福祉法人 大分福祉会

(特別養護老人ホーム アルメイダメモリアルホーム)

(1) 施設の運営状況について

① 入所者の状況(令和6年5月末現在)

性 別	入所者数	平均介護度	平均年齢
女性	17人	4.5	87.5
男性	5人	4.0	78.6
合 計	22人	4.4	85.5

② 入退所者の状況(令和6年3月～令和6年5月)

	新入所	入所経路	退所者	退所理由	在居期間
令和6年 3月	男性 0名		男性 0名		
	女性 2名	病院 特養ショートステイ	女性 0名		
4月	男性 0名		男性 0名		
	女性 0名		女性 0名		
5月	男性 0名		男性 0名		
	女性 0名		女性 0名		
計	男性 0名		男性 0名		
	女性 2名		女性 0名		

※令和6年3月5日～入所率 100%

③ 前年度の入退所者の状況

新館（ユニット型個室）

内 訳			月 別		令和5年								令和6年			合 計
			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
月初日既在居者数		A	22	21	22	22	22	22	22	21	22	21	21	20		
月 初 日	新 規 入 居	B	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1		
	退 居	C	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
月初日在居者数（ A + B - C ）		D	22	21	22	22	22	22	22	21	22	21	21	21		
2日 以 来	新 規 入 居	E	0	1	0	0	0	1	0	2	1	1	1	1		
	退 居	F	1	0	0	0	0	1	1	1	2	1	2	0		
月末日入居者数（ D + E - F ）			21	22	22	22	22	22	21	22	21	21	20	22		
延 人 数			654	666	660	682	676	649	665	609	656	665	599	678	7,859 人	
入 居 率（%）			99.1	97.7	100.0	100.0	99.1	98.3	97.5	92.3	96.2	97.5	97.2	99.4	97.9 %	
1日当り入居者数			21.8	21.4	22.0	22.0	21.8	21.6	21.4	20.3	21.1	21.4	21.3	21.8	21.5 人	
当 月 中	入 居 者 数（ B + E ）		0	1	0	0	0	1	0	2	1	1	1	2	9 人	
	退 居 者 数（ C + F ）		1	0	0	0	0	1	1	1	2	1	2	0	9 人	
退 去 理 由	死 亡		1	0	0	0	0	1	1	1	1	1	2	0	8 人	
	入 院		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0 人	
	帰 宅		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0 人	
	施設間異動 （多床室 ⇄ ユニット個室）		0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1 人	
	他施設へ		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0 人	

④ ショートステイ利用状況

利用実績なし

⑤ 施設全体行事

3 月：誕生者撮影会

4 月：誕生者撮影会

5 月：誕生者撮影会、アルプス歯科医院による歯科健診開始

■3月の記録より 「ビンゴゲーム大会」(ユニット行事)

ユニットレクで、景品をかけた「ビンゴゲーム大会」を開催しました。

耳を大きくして数字を聞き、少しずつ穴があいていくビンゴカードを見て「ニヤリ」とする表情、穴がなかなかあかない悔しそうな表情 色々な表情を拝見することができ、ゲームをとっても楽しんでいただけている様子がうかがえました。また景品を受取る際の表情も最高です♪♪

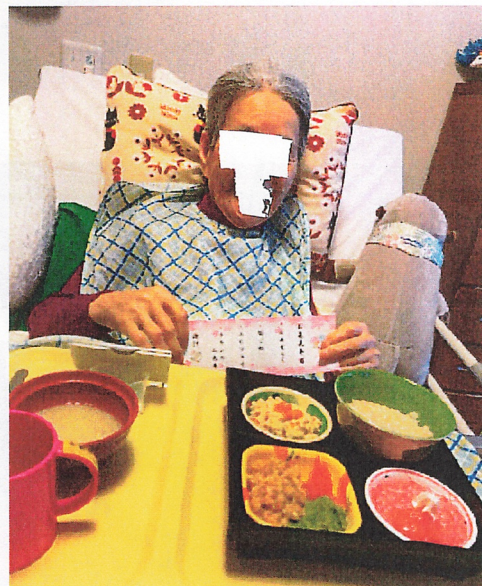


◆「行事食」 （施設全体）

季節を感じていただくために、四季折々の料理や飾り付けをした「行事食」をメモリアルホームでは提供しています。今年は4月「お花見弁当」、5月には「鯉のぼりプリン」でした。

また、行事食以外にも全国各地の郷土料理を食していただこうと「郷土食」もメモリアルホームでは提供しており「行事食」「郷土食」共に入所者の皆様からご好評いただいています。

❀4月の「お花見弁当」❀



5月の「鯉のぼり」



～ 郷 土 食 ～

京都府



滋賀県



◆アルプス歯科医院による「**歯科健診**」(施設全体)

「口は万病のもと」「健康は口から」という風に、健康を維持するためにも口腔ケアは非常に重要な項目です。介護報酬でも、令和6年4月～「口腔ケアに関する年2回以上の歯科医師等から助言・指導を受けることの義務化」等、口腔ケアに対して“力”を入れていることがうかがえます。

メモリアルホームでは、歯科医師からの助言・指導を受けるだけでなく、入所者皆さんが年2回歯科健診を無償で受けていただき、PDCAサイクルによる口腔ケア強化に努めて参ります。

<流れ>

口腔管理計画作成 → 歯科健診 → 歯科医師からの個別の助言・指導 → 口腔ケア委

員会にて各入所者の方にあった口腔ケアの立案 → 実践 → 口腔管理計画の見直し →

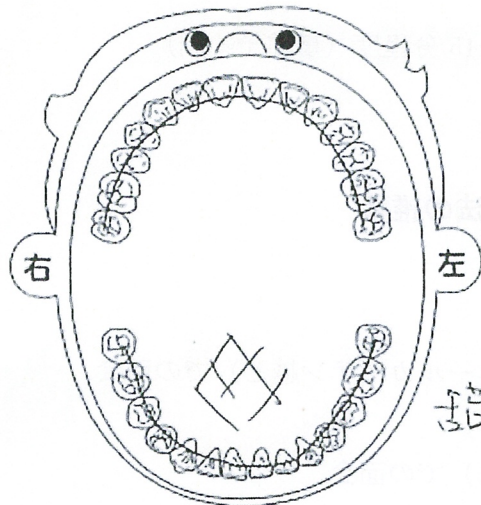
歯科健診 → ……



～ 歯科健診票（具体例）～

アルプス歯科医院健診票

26年5月16日 1

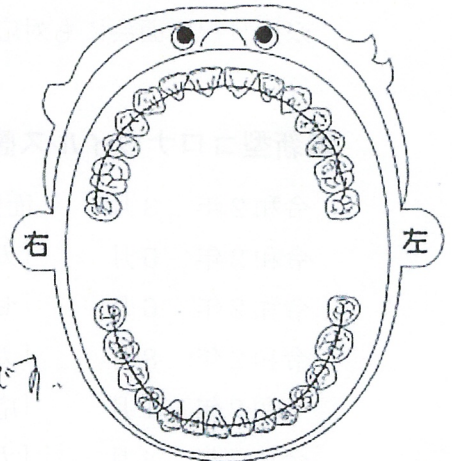


舌苔付着あり、
ざらざら、
乾燥もみじり。

- 歯 ☐ むし歯があります ()本
☐ 残根歯があります ()本
☐ 歯が揺れています ()本
- 義歯 ☐ 合わなくなってます
☐ 汚れています
- 粘膜 ☒ 舌苔が付着しています
☐ 乾燥しています

アルプス歯科医院健診票

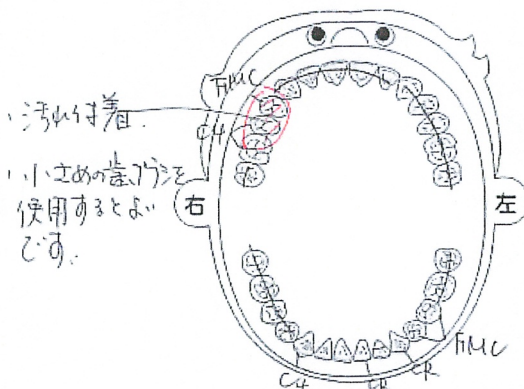
26年5月16日 1



- 歯 ☐ むし歯があります ()本
☐ 残根歯があります ()本
☐ 歯が揺れています ()本
- 義歯 ☐ 合わなくなってます
☐ 汚れています
- 粘膜 ☐ 舌苔が付着しています
☐ 乾燥しています

アルプス歯科医院健診票

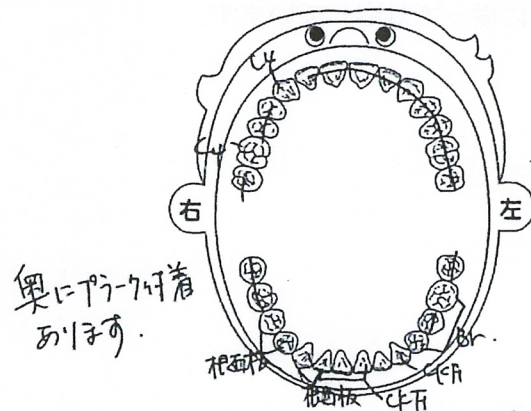
26年5月9日 1



- 歯 ☒ むし歯があります (3)本
☐ 残根歯があります ()本
☐ 歯が揺れています ()本
- 義歯 ☐ 合わなくなってます
☐ 汚れています
- 粘膜 ☐ 舌苔が付着しています
☐ 乾燥しています

アルプス歯科医院健診票

26年5月9日 1



- 歯 ☒ むし歯があります (2本)本
☐ 残根歯があります ()本
☐ 歯が揺れています ()本
- 義歯 ☐ 合わなくなってます
☐ 汚れています
- 粘膜 ☐ 舌苔が付着しています
☐ 乾燥しています

⑥ 新型コロナウイルス等の感染症対策について

■現在の面会方法について（前回同様）

感染状況に応じ、適宜面会方法を変更しています。

現在は、本館ご利用者は「セミパブリックルーム」、新館ご利用者は、「各居室」で面会を行っています。

面会時間：10：30～/11：00～/15：30～/16：00～ 15分程度（事前予約制）

※土日祝の面会にも対応しています。

■新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う面会方法の推移

令和2年 3月	面会中止
令和2年 5月	「ガラス越し」での面会
令和2年 6月	「セミパブリックルーム」（ビニールカーテン越し）での面会
令和2年 8月	「ガラス越し」での面会
令和2年11月	「応接室」（パーテーション越し）での面会
令和3年 4月	「ガラス越し（本館玄関風除室とホール）」での面会
令和3年 7月	「ガラス越し」「セミパブリックルーム」「新館居室」での面会
令和4年 1月	「ガラス越し（本館玄関風除室とホール）」での面会
令和5年 5月	「セミパブリックルーム」「新館居室」での面会
令和5年 7月	「ガラス越し（本館玄関風除室とホール）」での面会
令和5年11月	「セミパブリックルーム」「新館居室」での面会

■体調管理について

入所者の方は、朝・昼・夕の3回体温測定。職員は令和6年4月～、朝・昼・夕の体温測定を朝の体温測定1回に変更し、体調管理を行っています。

なお、「感染（陽性）」「濃厚接触者」となった場合は、行政機関（大分市・大分市保健所）の指針に従って対応しています。

■感染症対策委員会

高齢者施設は、感染症に対する抵抗力が弱い高齢者が、集団で生活し活動する場であることから、感染が広がりやすい状況にあることを認識し、利用者を感染症から守るため、平常時から感染予防対策を実施しています。感染症発生時には迅速かつ適切な対応を図ることができるように「アルメイダメモリアルホーム感染対策指針」を定め、指針のもと感染症対策を行っています。

当施設では感染症対策委員会を設置し、毎月1回開催しています。また、施設長の招集により必要に応じて臨時に開催しています。

【開催状況と議題】

令和5年4月7日「新型コロナウイルス感染症の基本対策」

令和5年4月26日 (臨時開催) 「5類移行後の対応について」

令和5年5月11日「5類移行後の対応について・ワクチン接種について」

令和5年6月1日「感染症対策・食品持込について」

令和5年7月6日「県内の感染者増に伴う面会方法の変更」

令和5年8月3日「今後の感染症対応について」

令和5年9月7日「当施設の感染状況・検査キットの使用について」

令和5年9月21日

(臨時開催) 「施設内での感染確認に伴う対応について」

令和5年10月5日「感染確認後の対応について・ワクチン接種について」

令和5年11月9日「感染症対応マニュアルについて」

令和5年12月7日「消毒液等の統一・マニュアル変更に伴い指針等の見直し」

令和6年1月4日「インフルエンザの動向・ご家族の施設内見学について」

令和6年1月16日 (臨時開催) 「濃厚接触者の待期期間変更」

令和6年2月1日「感染症マニュアル・抗原検査終了について」

令和6年3月7日「新型コロナウイルスの動向、抗原検査の仕方、療養期間について」

令和6年4月4日「各種感染症対策、職員の検温の回数・仕方について」

令和6年5月2日「市内の感染症の動向、感染症対策の徹底について」

⑦ 事故防止・身体拘束廃止に向けた取り組み

■事故防止委員会

施設内での介護事故を未然に防止し、安全かつ適切な質の高いケアを提供することを目標にしています。そのために、必要な体制を整備するとともに、利用者一人ひとりに着目した個別的なサービス提供を徹底し、組織全体で介護事故の防止に取り組んでいます。

当施設では事故防止委員会を設置し、毎月1回開催しています。委員会では、事故の未然防止・再発防止のための方策立案、施設内で起こった事故に対して要因分析、職員への周知、情報共有を行っています。

【発生状況】 期間：令和6年3月～令和6年5月（地域密着型ユニット）

・事故報告 2件（転倒2件）

・ヒヤリハット 0件

※ヒヤリハット…事故には至らなかったが「ヒヤッ」「ハッ」とする状況のこと。

■身体拘束廃止委員会

利用者に対して人格と尊厳を守ることを第一とし、利用者の日々の生活機能が維持向上されるようにケアを行っており、利用者の生命又は身体を保護するため緊急やむを得ない場合を除き、身体拘束は行いません。ケアプランの策定にあたっては、多職種連携で利用者のアセスメントに取り組み、身体拘束に頼らず日々の生活が送れるよう取り組んでいます。やむを得ず身体拘束を行う場合は、「緊急やむを得ない身体拘束に関する説明書」を策定し、ご家族に拘束が必要な理由等の説明を行い、同意を得た上で実施しています。

当施設では身体拘束廃止委員会を設置し、毎月1回開催しています。委員会では身体拘束を行っている利用者の経過観察や解除に向けての対策について、話し合いを行っています。

介護保険指定基準の身体的拘束禁止規定

「サービスの提供にあたっては、当該入所者(利用者)又は他の入所者(利用者)等の生命又は身体を保護するため緊急やむを得ない場合を除き、身体的拘束その他入所者(利用者)の行動を制限する行為を行ってはならない。」

【発生状況】 期間：令和6年3月～令和6年5月（地域密着型ユニット）

- ・オムツホルダー 1件
- ・ロンパース 2件
- ・ミトン 1件

【事故防止委員会・身体拘束廃止委員会の開催状況】

令和6年 3月 28日

令和6年 4月 26日

令和6年 5月 28日

(2) 質疑応答（要望、助言等）

(3) その他